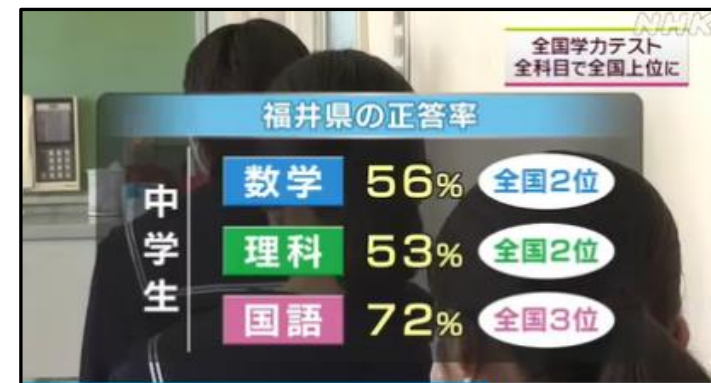


【全国学力・学習状況調査の結果について】

4月19日に中学校3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果について、先日、全国と福井県のデータが公開されました。これらの値と本校の値を比較することにより、本校の生徒たちの状況について考察したいと思います。

まず学力については、すべての教科において県の値より3～4ポイント上回っていました。

教科の正答率	国語	数学	理科
本校	75	60	56
福井県	72	56	53
全国	69	51	49



次に学習状況（質問紙による調査）について特徴がある項目についてみていきます。

①まず先の学力との関連で、「それぞれの教科が好きか？」については、どの教科も好きと答える生徒の割合は高くなっています。しかし、別の見方をすればまだ2～3割の生徒が、教科に親しみを持っていません。個別に何に困っているのかを確認しながら支援をしていきます。

教科は好きか？	国語	数学	理科
本校の平均値 (%)	76.2	69.0	82.0
福井県の平均値 (%)	70.1	60.8	73.0
全国の平均値 (%)	61.9	58.1	66.4

②次に自己肯定感についてです。

生徒は認められ伸びていくものです。本校では昨年度から、「考え」「判断し」「自分たちで行動する」教育を進めています。自立する力を育てるため、多少時間がかかったり、時には躓いたりしますが、生徒が主体の教育活動を粘り強く推進していきます。

自分にはよいところがある	
本校	88.5
福井県	81.8
全国	78.5

先生は自分を認めてくれる	
本校	97.6
福井県	91.7
全国	86.6

失敗を恐れずに挑戦している	
本校	85.3
福井県	74.4
全国	67.1

③最後に本年度から取り組んでいる多様な集団で意見交換する機会の充実についてです。

社会に出たときに必要とされる力の一つにコミュニケーション力があります。中でも多様な価値観の中で協力し結論を導き出す力は、これらの答えのない社会において重要になります。いろいろな意見をお互いに議論することに喜びを感じている生徒が多いという結果に手ごたえを感じながら、これからも授業や学校行事などでは積極的に話し合う活動に力を入れていきます。

自分と違う意見について考えることは楽しい	
本校	95.1
福井県	83.1
全国	76.9

今回の調査結果を踏まえ、これからの半年はさらに充実した教育活動を展開していきます。